

ち い き かた じゅぎょう — 地域の方が授業サポート —

今日は地域の方がお手伝い
きてくださいました ♥



手を添えてもらって、
一緒に縫い進める児童←

♪アドバイスをもらいながら、
上手に縫っていました♪

「縫い終わりは返し
縫いをしようね。」→



「最後は針を上げて、ス
ーと前に抜いて…」←

て うご あ そ ちようし
「手はミシンの動きに合わせて、そっと添えてね。」「そう、その調子!」
がつ にち しょうがっこう つか じゅぎょう ち い き かた てつだ
9月22日、くすのき小学校のミシンを使った授業に地域の方がお手伝
いに来てくださいました。CS※の仕組みを使ったこの日の5年生の授業
は、ミシンを使ってエプロン作りに挑戦。初めてという子がほとんどで、先
せい め かた せつめい き あと とも きょうりよく せんせい ち い き かた
生から縫い方の説明を聞いた後、友だちと協力して先生や地域の方に
おし しんちょう はり すす てつだ かた ふだん
教えてもらいながら、慎重に針を進めていました。お手伝いの方は普段か
ち い き こ かか しぜん こ かいわ
ら地域の子どもたちと関わりがあるので、自然と子どもと会話しながらミ
しん しつもん こま てきぎたいおう じゅぎょう
シンの質問や困りごとに適宜対応してくださいました。おかげで授業をス
すす こ ち い き かた じゅぎょう とお こうりゅう
ムーズに進めることができ、子どもと地域の方が授業を通して交流する
き かい
機会にもなりました。

※コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の略。この制度は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に
取り組むことを可能とする制度で、「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。